

人のぬくもりと  
ふれあいが奏でる躍動のまち  
丹波高原文化の郷●京丹波

# 広報 京丹波

KYOTAMBA

No.60

10月号

2010年10月14日発行

笑顔のカエルが  
印象的な  
「あっぱれたんぼ」

特集 **決算**



京丹波町の期間限定の観光名所として、多くの人々が訪れた「あっぱれたんぼ」。苗の成長に応じて彩りを変えるカエルの姿は多くの人々に夢と希望を与え、また来年に会えるのを楽しみにしているようでした。

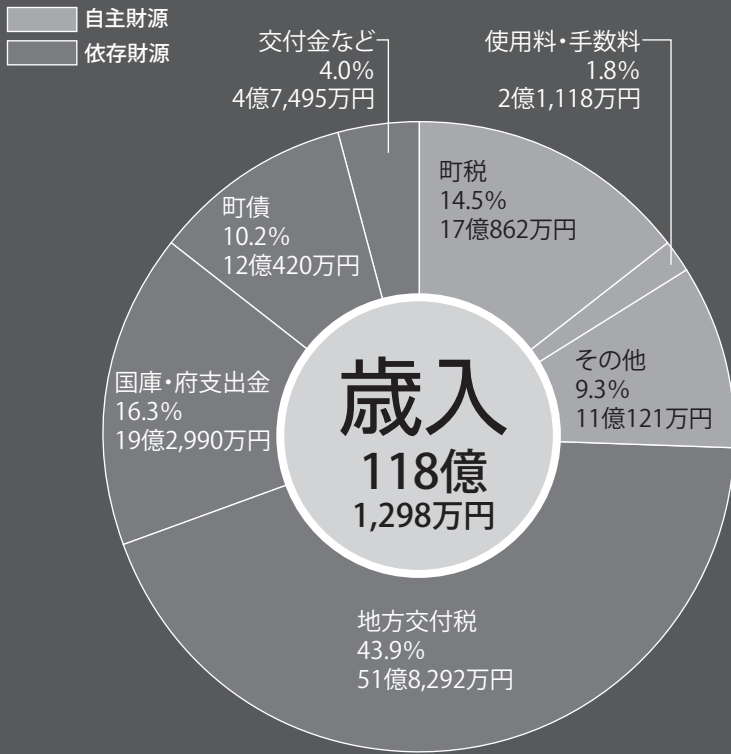
【特集】平成21年度

# 決算

## 歳入

歳入には、町税収入など町が自らの力で収入できるお金(自主財源)と、国や府から交付されたり、割り当てられたりするお金(依存財源)があります。グラフのとおり、自主財源は歳入全体の

## 一般会計歳入



二五・六%で、残り七四・四%は国・府支出金(負担・補助・委託金)や町債(借入金)、地方交付税などに頼っている状況です。自主財源の柱である町税は、収入額が十七億八六二万円で、年度内に収入できなかった額が二億九、四四九万円、不納欠損額が二、六九三万円。法令に基づき適正に処理していますが、税負担の公平性を確保するために、京都府と府内市町村が共同で徴収業務を行う「京都地方税機構」を設置し、滞納への厳正な対応に努めています。一方、依存財源の中で最も多くを占める地方交付税は、地方再生対策費や地域雇用創出推進費などにより前年度に比べ二億九、四四五万円の増。国・府支出金も七億七、六六六万円の増となりましたが、交付金などは自動車取得税のエコカー減税の影響などにより九九二万円の減となりました。交付税制度の改正など、国の動向が不透明な状況と考え、国や府への依存率が高い本町にとって歳入の確保はますます厳しさを増すことが予想されますので、今後も財政基盤の強化を目指した取り組みを進めていきます。

## NO.60 CONTENTS

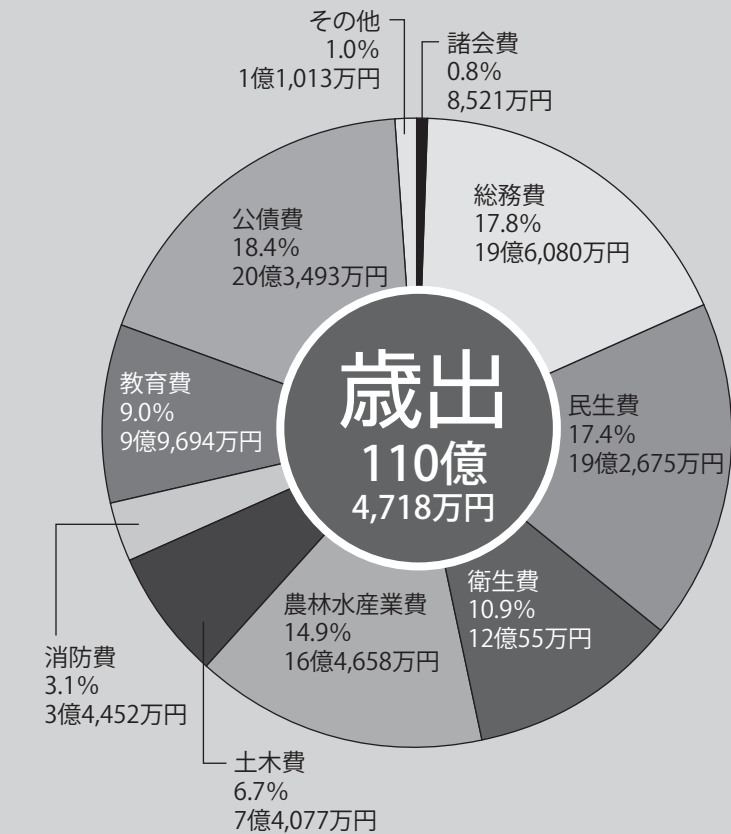
- 2 【特集】決算
- 9 Dr's Message いきいき健康術
- 10 京丹波町職員の給与の状況を公表します
- 12 3種目で大会新記録を樹立「シルバーオリンピック」
- 13 **FLASH** KYOTAMBA TOWN NEWS 2010
  - 地域の課題を話し合う懇談の場  
一町長と語るつどい
  - 田んぼで楽しむ球技大会  
一泥んこソフトバレー大会
  - 人権についての認識を深めるために  
一町婦人会が人権研修を実施
  - 多彩な催しでカヌーを楽しむ  
一カヌーフェスティバル
  - 交流と親ばくを深めるスポーツイベント  
一スポーツフェスティバル
  - 地域で取り組むグラウンドの美化活動  
一グラウンドを守るみんなの交流会
  - 国民文化祭のPRでまゆまろが来町  
一まゆまろがローラーキャンペーンを実施
  - 祝賀訪問で100歳の長寿を祝う  
一敬老祝賀訪問
  - 長瀬区の魅力を伝える観光マップが完成  
一「長瀬マップ」贈呈式
- 16 秋の丹波路を駆け抜ける「2010京都丹波ロードレース」を開催します

監査委員の決算審査を経て、九月の議会定例会で平成二十一年度一般会計と特別会計の決算が認定されました。歳出決算額は、一般会計が二〇億四、七二八万円(二万円未満四捨五入、以下同じ)、特別会計が七十一億七、〇二六万円(財産区会計除く、以下同じ)になりました。

## 歳出

歳出総額は、二〇億四、七二八万円。歳入から歳出を差し引き、さらに平成二十二年へ繰り越した事業費四億八、六九五万円を差し引いた実質収支額は、二億七、八八五万円の黒字になりました。また、財政の弾力性を判断する指標である経常収

## 一般会計歳出[目的別]



支比率は八二・九%で、前年度に比べ六・八ポイントの減。地方財政健全化法に基づく指標は、実質公債費比率が一八・八%、将来負担比率が一八二・八%で、いずれも早期健全化基準を下回りました。(詳細は八ページ参照)このほか、町債(借入金)残高は二四九億五八二万円で、前年度末残高から五億九、五五五万円の減。基金(貯金)残高は二十七億二、一六九万円で、前年度末残高から一億六、八九五万円の増となりました。行政改革大綱に基づき、人件費や公債費の抑制など財政健全化に向けた対策を引き続き積極的に取り組んだことで、着実にその成果が現れてきています。しかしながら一方で、平成二十七年までに合併特例期間が終了すると、その後五年間の経過措置期間内に段階的に縮小され、平成三十三年以降は現在の手厚い特例措置が受けられなくなる状況が待ち受けていることなど、不安定な要素もありますが、特例期間終了後もさまざまな行政ニーズに 대응できる健全な財政基盤の確立を目指すとともに、町総合計画の着実な推進に向け、引き続き適正な財政運営に努めていきます。なお、平成二十一年度一般会計歳出の主なものとしては、次ページのとおり支出しました。

**用語解説**  
【経常収支比率】財政構造の弾力性を示す指標。人件費や公債費など毎年度経常的に支出する経費に対して、町税や地方交付税など毎年度経常的に収入できる一般財源などの程度使われたかを表す比率。  
【実質公債費比率】公債費(借入金)による財政負担の程度を示すもので、起債制限比率に反映されていない公営企業の公債費への一般会計繰出金などの公債費類似経費を算入した比率。

**農林水産業費 16億4,658万円**

農業委員会の運営 ……659万円  
 農業総務費(職員給与など) ……6,883万円  
 マスターズハウス管理運営委託 ……500万円  
 丹波食彩の工房管理運営委託 ……1,400万円  
 瑞穂町農業公社・丹波ふるさと振興公社運営補助  
 ……1,750万円  
 有害鳥獣防除施設設置事業補助(金網、電気柵など)  
 ……816万円  
 農業機械導入補助 ……1,333万円  
 中山間地域等直接支払交付金 ……1億1,331万円  
 水田農業構造改革対策助成事業 ……1,363万円  
 (特産物作付け奨励、集落営農推進)  
 農地・水・環境保全向上対策補助 ……992万円  
 国産飼料推進助成 ……206万円  
 その他農業振興に関する経費(農業施設整備補助など)  
 ……3,656万円  
 環境保全型農業支援事業 ……342万円  
 (土づくり推進、牛ふんたい肥散布など)  
 農業機械導入補助 ……2,417万円  
 その他畜産業に関する経費(ストックヤード設置など)  
 ……518万円  
 農道安柄里坂原線道路改良工事 ……671万円  
 農道整備工事(中畑、下村、保井谷、升谷) ……1,323万円  
 ため池改修工事(知野辺) ……3,842万円  
 南丹区域農用地総合整備事業負担金 ……2億2,667万円  
 下水道事業特別会計への繰出金(農業集落排水)  
 ……2億1,257万円  
 その他農地保全などに関する経費 ……2,061万円  
 (土地改良区運営補助など)  
 山村開発センターの管理 ……651万円  
 農村情報施設管理費(職員給与など含む) ……1億1,039万円  
 山村振興対策に関する経費 ……202万円  
 ケーブルテレビ拡張整備工事に関する経費 ……4億4,451万円  
 林業総務費(職員給与や林業振興会負担金など) ……1,833万円  
 公有林整備 ……1,690万円  
 緑の公共事業補助(間伐23haなど) ……549万円  
 森林整備地域活動支援事業補助 ……2,031万円  
 林道峰線開設工事(和知地区才原・広瀬) ……7,647万円  
 有害鳥獣駆除報奨金 ……1,765万円  
 その他林業振興に関する経費 ……6,229万円  
 (林道維持管理、緑の担い手育成など)  
 わち林業センターの運営管理 ……369万円  
 内水面漁業振興対策事業補助 ……216万円  
 (和知・由良川漁協への補助)



寺尾町長に平成21年度決算の審査意見書を提出する船越監査委員(役場町長室・蒲生)

**衛生費 12億55万円**

保健衛生総務費(職員給与など) ……8,604万円  
 検査検診委託 ……4,633万円  
 予防接種業務委託 ……1,627万円  
 食生活改善推進事業委託 ……65万円  
 特定保健指導・特定健診委託 ……1,105万円  
 生活機能評価委託 ……417万円  
 不妊治療給付事業補助 ……35万円  
 新型インフルエンザ対策備品購入 ……79万円  
 その他保健・予防に関する経費(医師報酬など) ……936万円  
 合併浄化槽設置補助 ……746万円  
 下水道事業特別会計への繰出金 ……4,338万円  
 (浄化槽市町村整備推進)  
 その他環境衛生に関する経費 ……227万円  
 (狂犬病予防注射や水質検査委託など)  
 老人保健施設システム導入委託 ……303万円  
 南丹病院負担金 ……1,936万円  
 京丹波町病院会計運営補助(出資金・利子含む)  
 ……2億6,033万円  
 国民健康保険特別会計への繰出金(直診勘定分)  
 ……6,600万円  
 その他診療所に関する経費(事務経費など) ……109万円  
 保健センターの管理 ……1,212万円  
 船井郡衛生管理組合分担金 ……2億6,319万円  
 ごみ処理手数料 ……3,669万円  
 生ごみたい肥化容器購入助成 ……50万円  
 資源ごみ集団収集助成 ……87万円  
 その他ごみ処理対策に関する経費 ……232万円  
 簡易水道事業特別会計への繰出金 ……3億693万円

**労働費 1,834万円**

緊急雇用創出事業委託 ……1,392万円  
 その他労働対策に関する経費 ……442万円

**一般会計  
【主なもの】**

**こう使った110億円**

町長・町議会議員選挙に関する経費 ……1,856万円  
 京都府知事選挙に関する経費 ……560万円  
 その他選挙に関する経費 ……43万円  
 各種統計調査(農林業センサスなど)に関する経費 ……533万円  
 監査委員に関する経費 ……44万円

**民生費 19億2,675万円**

社会福祉総務費 ……2億5,285万円  
 (職員給与や在宅介護支援センター運営、  
 民生児童委員の活動補助など)  
 国民健康保険特別会計への繰出金(事業勘定分)  
 ……8,921万円  
 和知高齢者コミュニティセンター管理運営委託など  
 ……70万円  
 共同作業所運営委託 ……1,594万円  
 重度心身障害者通院通所支援事業委託 ……675万円  
 障害者共同作業所入所訓練事業 ……82万円  
 重度心身障害者老人健康管理事業給付費 ……2,846万円  
 心身障害者医療給付費 ……4,970万円  
 自立支援医療給付扶助費 ……988万円  
 障害者自立支援給付費 ……2億1,572万円  
 その他障害福祉に関する経費 ……4,414万円  
 (日常生活用具の給付など)  
 外出支援・食の自立支援事業委託 ……2,083万円  
 シルバー人材センター運営補助 ……630万円  
 老人クラブ連合会活動補助 ……420万円  
 後期高齢者医療に関する負担金 ……1億9,251万円  
 老人医療給付費 ……3,095万円  
 老人ホーム措置費 ……690万円  
 老人保健特別会計への繰出金 ……106万円  
 介護保険特別会計への繰出金 ……2億4,826万円  
 後期高齢者医療に関する繰出金 ……5,387万円  
 その他老人福祉に関する経費 ……436万円  
 (長寿者報償など)  
 国民年金事務に関する経費 ……71万円  
 すこやか祝金 ……870万円  
 次世代育成支援行動計画など委託 ……203万円  
 子育て応援特別手当 ……666万円  
 京都子育て医療・すこやか子育て医療給付費 ……3,724万円  
 児童手当給付費 ……9,934万円  
 その他児童福祉に関する経費 ……1,041万円  
 (チャイルドシート購入助成など)  
 母子父子福祉に関する経費(母子医療給付費など) ……911万円  
 保育所の運営管理(職員給与など含む) ……2億9,751万円  
 (仮称)瑞穂保育所建設に関する経費 ……1億7,162万円

**議会費 8,521万円**

議会運営に関する経費 ……8,521万円  
 (議員報酬や職員給与など含む)

**総務費 19億6,080万円**

一般管理に関する経費 ……4億3,891万円  
 (職員給与や区長会の運営補助、土地開発公社など  
 各機関への負担金など)  
 広報京丹波(お知らせ版含む)の発行 ……373万円  
 例規集(改訂版)の印刷に関する経費 ……173万円  
 例規集サポートシステム委託料 ……508万円  
 その他文書広報に関する経費 ……92万円  
 財政管理・会計管理に関する経費 ……117万円  
 財産管理に関する経費 ……6億475万円  
 (町有財産管理、基金積立金など)  
 山陰本線複線化事業補助金 ……6,561万円  
 京都中部地区広域市町村圏協議会など各機関への負担金  
 ……32万円  
 その他総合企画に関する経費 ……322万円  
 和知支所空調設備改修工事 ……1,162万円  
 支所の管理に関する経費 ……1億7,414万円  
 (職員給与など含む)  
 公平委員会に関する経費 ……4万円  
 グリーンランドみずほ管理運営委託料 ……2,400万円  
 グリーンランドみずほ(道の駅)施設改修工事 ……114万円  
 和知駅構内使用料 ……72万円  
 街灯設置補助金・防犯協会負担金など ……231万円  
 交通対策費 ……159万円  
 (交通指導員運営経費、交通安全協会運営補助など)  
 町営バス運行事業会計への繰出金 ……9,654万円  
 自治振興補助金 ……748万円  
 住民自治組織まちづくり交付金・地域力向上事業助成金  
 ……96万円  
 その他地域振興に関する経費 ……34万円  
 行政情報システムの管理など ……3,843万円  
 情報化推進に関する経費 ……2,436万円  
 (地域イントラネット・インターネット運営など)  
 国際交流協会への補助 ……300万円  
 生涯学習推進に関する経費(人権政策推進など) ……209万円  
 定額給付金に関する経費 ……2億7,614万円  
 税務に関する経費(職員給与など含む) ……8,574万円  
 戸籍住民基本台帳管理に関する経費 ……4,040万円  
 (職員給与など含む)  
 衆議院議員総選挙に関する経費 ……1,396万円

# 【特集】平成21年度 決算

■会計別歳出決算額	
会計名	本年度
一般会計	110億4,718万円
特別会計・企業会計	71億7,026万円
国民健康保険事業(事業勘定)	17億9,085万円
国民健康保険事業(和知診療所勘定)	2億7,126万円
国民健康保険事業(和知歯科診療所勘定)	6,948万円
老人保健	984万円
後期高齢者医療	1億7,216万円
介護保険事業(事業勘定)	17億3,526万円
介護保険事業(サービス事業勘定)	655万円
介護保険事業(老健施設サービス勘定)	5,697万円
水道事業	11億2,341万円
下水道事業	9億7,512万円
土地取得	44万円
育英資金給付事業	199万円
町営バス運行事業	1億3,083万円
国保京丹波町病院	8億2,610万円

## 特別会計決算の概要

### 国民健康保険事業

事業勘定分の歳入は十八億二、五八四万円、そのうち国民健康保険税収入が四億一、一九二万円(二二・六%)。歳出は十七億九、〇八五万円で、主なものは保険給付費十一億四、四七三万円、後期高齢者支援金一億三、二三〇万円、人間ドック助成や特定健康診査などの保健事業に三、二九

### 8,249万円

### 商工費

商工総務費(職員給与など) ……1,314万円  
 商工会小規模事業経営支援事業補助 ……1,665万円  
 中小企業信用保証料補助 ……291万円  
 その他商工振興に関する経費 ……282万円  
 (消費生活グループ活動補助など)  
 道の駅「和」・山野草の森・アグリパークわちなどの管理委託 ……3,283万円  
 質志鐘乳洞公園管理委託 ……923万円  
 その他観光振興に関する経費 ……491万円  
 (京都府観光連盟など各機関への負担金など)

### 7億4,077万円

### 土木費

土木総務費 ……7,641万円  
 (職員給与や各建設促進同盟会への負担金など)  
 道路台帳整備委託 ……194万円  
 道路の維持管理に関する経費 ……3,093万円  
 (道路修繕、交通安全施設整備、除雪作業など)  
 道路改良工事 ……2億5,230万円  
 その他道路改良に関する経費(測量設計監理など) ……4,440万円  
 河川総務費(河川維持管理業務委託など) ……855万円  
 河川改良工事(大倉谷川河川改良) ……1,616万円  
 町道町田線木橋町田橋改築事業負担金 ……1,093万円  
 ダム関連対策に関する経費 ……2,446万円  
 都市計画に関する経費(審議会報酬など) ……26万円  
 都市公園整備(須知)に関する経費 ……3,050万円  
 下水道事業特別会計への繰出金(公共下水道) ……2億3,449万円  
 町営住宅管理に関する経費 ……944万円  
 (職員給与や設備保守点検管理など)

### 3億4,452万円

### 消防費

京都中部広域消防組合負担金 ……2億3,480万円  
 消防団の運営、消防施設の維持管理に関する経費 ……7,881万円  
 防火水槽設置(5基) ……2,095万円  
 その他消防施設などの改修に関する経費 ……426万円  
 防災・災害対策に関する経費(防災無線電波負担金など) ……569万円

### 9億9,694万円

### 教育費

教育総務費(職員給与や教育委員報酬など) ……1億5,406万円  
 育英資金給付事業特別会計への繰出金 ……93万円  
 小学校の管理に関する経費(職員給与など含む) ……2億903万円  
 小学校の教育振興に関する経費 ……4,099万円  
 (教材、通学バス補助金など)  
 和知中学校耐震補強工事 ……1億9,591万円  
 その他中学校の管理に関する経費 ……1億575万円  
 (職員給与など含む)  
 中学校の教育振興に関する経費 ……5,090万円  
 (外国語指導助手報酬、教材、通学バス補助金など)  
 幼稚園の管理運営に関する経費(職員給与など含む) ……6,332万円  
 婦人会活動推進補助 ……120万円  
 町文化協会活動推進補助 ……20万円  
 伝統芸能等保存活動補助 ……23万円  
 青少年育成協会への補助 ……50万円  
 人権啓発推進協議会への補助 ……100万円  
 その他社会教育総務に関する経費 ……592万円  
 (社会教育委員報酬など)  
 公民館活動に関する経費 ……3,263万円  
 文化財保護に関する経費 ……151万円  
 体育協会への補助 ……400万円  
 その他社会体育に関する経費(体育指導委員報酬など) ……284万円  
 体育施設の維持管理に関する経費 ……2,178万円  
 学校給食費(職員給与など含む) ……1億423万円

※1万円未満を四捨五入しているため、合計金額が合わない場合があります。



平成21年度決算について審議する議会の決算特別委員会(役場議場・蒲生)

〇万円となりました。

和知診療所の歳入は二億七、二四二万円、そのうち診療収入が二億七万円、一般会計などからの繰入金は六、七三五万円。歳出は二億七、二六万円で、公債費を除いた支出は二億七、〇四七万円となりました。  
 和知歯科診療所の歳入は七、〇五五万円で、歳出は六、九四八万円でした。

### 老人保健

歳入歳出共に九八四万円。歳出の主なものは、医療諸費の五六六万円で、

### 後期高齢者医療

歳入は一億七、四四五万円で、そのうち保険料収入が一億一、七七五万円(六七・五%)。歳出は一億七、二六万円、そのうち後期高齢者医療広域連合への納付金が一億六、九七九万円となり、全体の九八・六%を占めました。

### 介護保険事業

事業勘定の歳入は十七億五、四三〇万円で、そのうち保険料収入が二億六、五〇三万円(一五・一%)。歳出は十七億三、五二六万円で、保険給付費が十六億二、四三六万円となりました。サービス事業勘定の歳入は七五〇万円で、歳出は六五五万円。歳出の主

なものは、介護予防サービス計画作成委託の五七二万円となりました。

老人保健施設サービス勘定の歳入は五、八〇五万円で、歳出は五、六九七万円。歳出の主なものは施設介護サービス事業費の八三二万円となりました。

### 水道事業

歳入は十一億四、五三五万円で、そのうち水道使用料が四億七、九七七万円(四二・九%)。歳出は十一億二、三四二万円で、丹波・瑞穂地区統合簡易水道整備事業に七、六八七万円、和知地区統合簡易水道整備事業に八、七三三万円となりました。

### 下水道事業

歳入は九億八、七九四万円で、歳出は九億七、五二二万円。歳出の主なものは、農業集落排水費に九、二九八万円、公共下水道費に九、〇二六万円、集合処理区域以外の区域に町が浄化槽を設置する浄化槽市町村整備推進施設費に九、三三二万円となりました。

### 土地取得

歳入歳出共に四四万円で、財産運用収入を基金として積み立てました。

### 育英資金給付事業

歳入歳出共に一九九万円。歳出の主

なものは、大学生七人に二二六万円、高校生六人に六〇万円の奨学金を支出しました。

### 町営バス運行事業

歳入は一億三、二一九万円で、そのうち運賃収入などの事業収入は三、三九九万円(二五・九%)。歳出は一億三、〇八三万円で、主なものは、バス三台購入(中型二台、小型一台)に五、六一〇万円を支出しました。

### 国保京丹波町病院

収益的収支(消費税抜き)については、収入額が八億一、一六三万円、支出額が八億二、六一〇万円で、収支差引四四七万円の損失となりました。

収入のうち、医療収益は六億七、〇七三万円。質美診療所の附属化による経営方針の転換や療養病床を廃止し一般病床に変更したことなどで、前年度と比べて六、七四三万円の増となりました。一方、支出のうち、医療費用は七億七、七三二万円でした。

平成二十一年度の入院患者数は延べ二万三、一五一人(前年度比五・四ポイントの増)、外来患者は延べ三万六、〇九七人(前年度比二・二ポイントの増)でした。

# 二十一年度決算に基づく 健全化判断比率などの状況

地方財政健全化法では、「健全化判断比率」による四つの財政指標と、「資金不足比率」により、地方公共団体の財政状況を判断します。二十一年度決算に基づく各比率は次のとおりです。(各指標に算定される会計は「表1」参照)

## 実質赤字比率

一般会計などの赤字額が標準財政規模に占める割合。本町は収支赤字がないので該当なし。

## 連結実質赤字比率

全会計(財産区会計除く)の赤字額が標準財政規模に占める割合。本町は収支赤字がないので該当なし。

## 実質公債費比率

一般会計などが負担する公債費(借入金)が標準財政規模に占める割合。算定結果は一八・八%で、昨年度より一・五ポイント減少しました。

## 将来負担比率

一般会計などが将来負担すべき実質的な債務が標準財政規模に占める割合。算定結果は一八・二%で、昨年度より二・三・二ポイント減少しました。

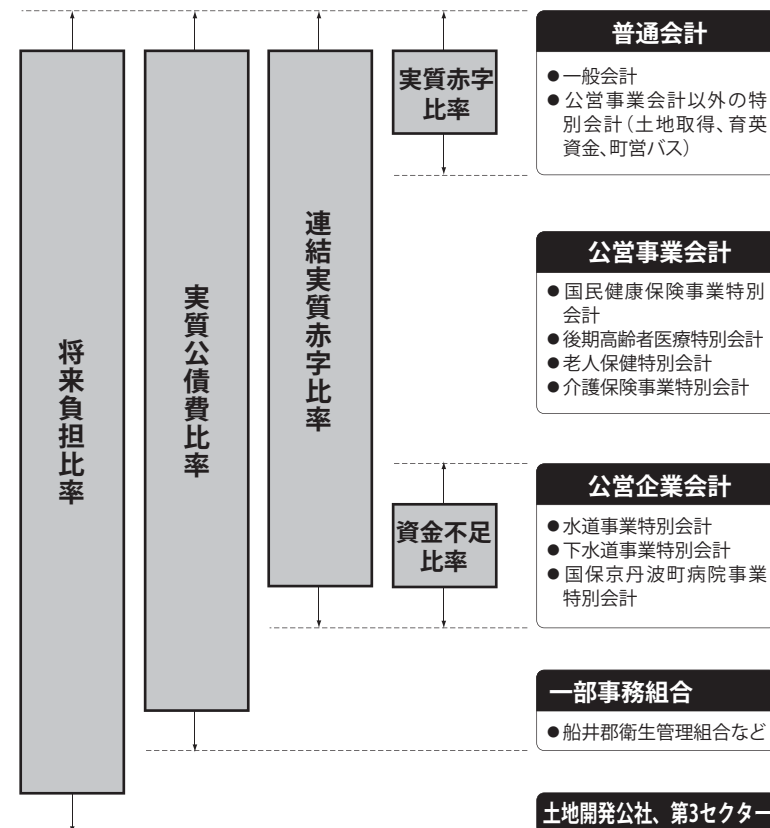
## 資金不足比率

資金不足額が公営企業の行う事業規模に占める割合。本町では、国保京丹波町病院・水道・下水道事業の三会計が対象となりますが、各会計で資金不足額がないので該当なし。

### 用語解説

【標準財政規模】町が一年間に自由に使える財源(お金の標準的な規模。本町は二十一年度決算で七十一億二、八九九万一千円となります)。  
【早期健全化基準】基準値を一つも超えること、自主的な改善努力を行うための早期健全化計画策定や外部監査が義務付けられます。  
【財政再生基準】基準値を一つも超えること、国などが関与して再生が行われるため、町独自の施策の展開ができなくなることも、財政再生計画策定や外部監査が義務付けられます。

4つの財政指標の対象となる会計の範囲 [表1]



## 京丹波町の比率算定結果

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
算定結果	—	—	18.8	182.8
参考	20年度	—	20.3	206.0
	19年度	—	20.3	214.2
早期健全化基準	13.97	18.97	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	40.00	35.0	—

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」と表示しています。

	病院事業	水道事業	下水道事業
算定結果	—	—	—
経営健全化基準	20.00		

※資金不足額がないため、資金不足比率は「—」と表示しています。

# 『インフルエンザに備えて』

このコーナーは、町立病院・診療所の医師や専門職員がみなさんにお届けする健康情報コーナーです。今回の担当は和知診療所長の中村泰也先生。これからの季節に流行が予想されるインフルエンザについてのお話です。

**昨** 春に海外で発生した新型インフルエンザ(H1N1)は、神戸での発生を発端として国内に感染が拡大していきました。昨年の今頃はみなさんも大変不安に思われていたことでしょう。本町でも十月頃から散発的に高校生や大学生など若い方たちを中心に流行しはじめ、小中学校や保育園など、次第に地域での流行へと拡大し、十二月のピークを経て二月末ごろまで流行が続きました。

## ■新型インフルエンザの第二波にご注意を

スペインかぜなど過去の新型インフルエンザ流行時には、最初のシーズンには若年層に、翌シーズンには季節性インフルエンザとして高齢の方たちに流行する傾向があるとも言われています。そのため、昨年の流行で終わったのではなく、これから冬にかけて流行の第二波に注意が必要ですよ。

## ■インフルエンザへの備えを万全に

昨年は、限られた生産体制の中で、新型と季節性のインフルエンザワクチンが平行して生産されたため、例年に比べて季節性ワクチンが全国的に不足する事態とな

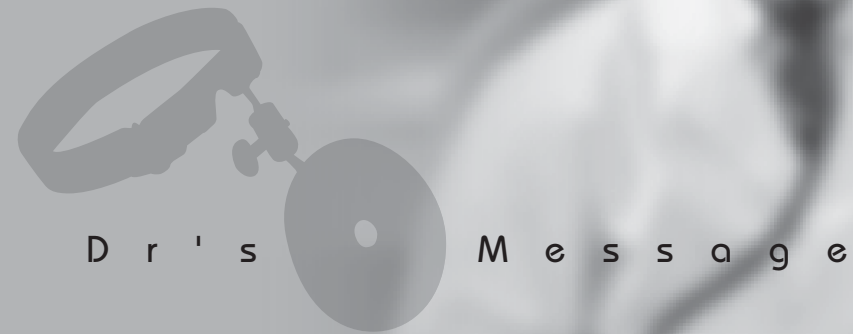


なかむら やすなり  
所長 中村泰也先生(和知診療所)

りました。また、新型ワクチンも流行拡大時に間に合わなかったために、基礎疾患のある方から接種が進められました。多くの方々には接種できたのは流行が終息に近づいたころになってからでした。

今年は、季節性ワクチンの中に昨年の新型(H1N1)ワクチンも取り入れられていますので、接種は一種類だけで済むようになり、昨年のような優先順位もありません。どなたでも予約していただけます。

ワクチン接種での予防のほかに、栄養バランスや睡眠時間など普段からの体調管理、手洗いとうがいの励行、かかった時の咳エチケットなどで「うつらない、うつさない」を心がけるようにしてインフルエンザシーズンを乗り切りましょう。



# いきいき健康術 第38回

# 京丹波町職員の給与の状況を公表します

京丹波町職員の給与は、「京丹波町職員の給与に関する条例」など関係諸規定の定めるところにより支給されています。本年度における職員の給与などの状況について、広く町民のみなさんに知っていただくため、そのあらましをお知らせします。なお、ここに公表する職員の給与は、いわゆる「手取り額」ではなく、すべて税金や社会保険料などを差し引く前の額です。

## 【第5表】職員の平均給料月額・平均年齢・平均経験年数(各年4月1日現在)

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均年齢	平均経験年数	平均給料月額	平均年齢	平均経験年数
平成22年度	296,100円	41歳10月	20年 6月	255,700円	52歳11月	26年 5月
平成21年度	298,300円	41歳11月	20年10月	250,500円	51歳11月	25年 5月

## 【第6表】職員の初任給の状況(一般行政職:平成22年4月1日現在)

一般行政職の初任給および採用2年経過日の給料月額は、第6表のとおりです。

区分	初任給			採用2年経過日の給料月額		
	大学卒	短大卒	高校卒	大学卒	短大卒	高校卒
京丹波町	172,200円	152,800円	140,100円	184,200円	164,300円	148,500円
国	172,200円	152,800円	140,100円	184,200円	164,300円	148,500円

注)平成19年度から22年度までは昇給抑制措置が講じられてきました。

## 【第7表】職員手当の状況(平成22年4月1日現在)

区分		京丹波町	国
扶養手当	配偶者	13,000円	本町と同じ
	配偶者以外の扶養親族1人につき	6,500円	
	職員に配偶者がいない場合はそのうち1人について	11,000円	
	16歳から22歳までの子は	5,000円加算	
住居手当	借家	家賃額に応じて27,000円が支給限度	本町と同じ
通勤手当	交通機関利用者	運賃など相当額(50,000円が支給限度)	本町と同じ
	交通用具利用者	片道2km以上で5kmごとに定める額(60km以上24,500円が支給限度)	本町と同じ

注)購入または新築5年以内の持ち家に対する住居手当は廃止されました。

## 期末勤勉手当(平成22年度)

区分	京丹波町の支給率			国の支給率		
	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計
6月期	一般職	1.25月	0.70月	1.95月	本町と同じ	
	管理職	1.10月	0.85月			
12月期	一般職	1.50月	0.70月	2.20月		
	管理職	1.25月	0.95月			
計	一般職	2.75月	1.40月	4.15月		
	管理職	2.35月	1.80月			

注)①職制上の段階・職務の級などによる加算措置があります。  
②12月期の支給率については、今後変動がある見込みです。

## 【第8表】特別職の報酬などの状況(平成22年度)

区分	給料月額・支給率		
	給料	支給率	
給料	町長	10%減額後 675,000円 減額前 (750,000円)	
	副町長	10%減額後 558,000円 減額前 (620,000円)	
	教育長	10%減額後 504,000円 減額前 (560,000円)	
報酬	議長	300,000円	
	副議長	230,000円	
	議員	210,000円	
期末手当	町長・副町長・教育長	6月期	1.45月分(10%減額支給)
		12月期	1.60月分(10%減額支給)
		計	3.05月分(10%減額支給)
	議長・副議長・議員	6月期	1.45月分
		12月期	1.60月分
		計	3.05月分

注)12月期の支給率については、今後変動がある見込みです。

## 退職手当

区分	京丹波町		国	
勤続	自己都合	勲奨・定年	自己都合	勲奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分	本町と同じ	
勤続25年	33.50月分	41.34月分		
勤続35年	47.50月分	59.28月分		
最高限度額	59.28月分	59.28月分		
その他の加算	定年前早期退職特別措置(2~30%加算)			

注)京丹波町は、京都府内のほとんどの市町村が加入している「京都市町村職員退職手当組合」の条例に基づいています。

## 【第9表】給与などの削減措置などの状況

現在の厳しい財政状況を考慮し、臨時、緊急の措置として次のとおり削減措置などを講じています。

職員区分	措置内容	施行期日
特別職 町長 副町長 教育長	給料・期末手当 10%減額	平成18~22年度
	議員が町の附属機関の委員などに就任した場合に受ける報酬の廃止 ・本会議および委員会出席における費用弁償の廃止	平成20年7月から
一般職 管理職	管理職手当 10%減額	平成19~22年度
特別職・一般職 全職員	旅費支給基準の見直し ・府内出張の日当廃止 ・借上車賃単価の見直し	平成19年度から

注)時間外勤務手当の抑制のため、「ノ一残業デー」の導入や、休日出勤・代休制度の見直しを図っています。

## 1 人件費の状況

平成21年度決算(普通会計)における人件費および人件費率は次のとおりです。なお、この人件費には、特別職に支給された給与および報酬を含みます。

### 【第1表】人件費の状況(平成21年度:普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)%
平成21年度	(平成22年3月31日現在) 16,692人	110億8,518万8千円	2億7,921万6千円	16億8,720万6千円	15.22%

注)①普通会計とは、一般会計・町営バス特別会計・土地取得特別会計・育英資金給付事業特別会計の合計を指します。  
②実質収支とは、歳入歳出差引額から、翌年度に繰り越された事業に充当すべき財源を除いた決算額をいいます。

## 2 職員給与費の状況

平成22年度当初予算(普通会計)に計上された一般職員の給与費および一人当たりの給与費は第2表のとおりです。

### 【第2表】職員給与の状況(平成22年度:普通会計当初予算・一般職員給のみ)

区分	職員数(A)	給料	職員手当(期末・勤勉手当を含む)	合計(B)	一人当たりの給与費(B/A)
平成22年度	211人	7億1,595万1千円	3億6,694万2千円	10億8,289万3千円	513万2千円

## 【第3表】部門別職員数の推移

区分	職員数(人)			
	平成21年度	平成22年度	増減	
一般行政 (福祉関係を除く)	議会	3	3	0
	総務	60	56	△4
	税務	14	14	0
	農林水産	16	16	0
	商工	2	2	0
	土木	13	13	0
福祉関係	小計	108	104	△4
	民生	53	53	0
	衛生	16	17	1
小計	69	70	1	
一般行政計	177	174	△3	
特別行政	教育	31	32	1
	小計	31	32	1
公営企業 など	病院	58	48	△10
	水道	9	9	0
	下水道	5	5	0
	その他	8	18	10
小計	80	80	0	
総合計	288	286	△2	

(平成22年度地方公共団体定員管理調査より抜粋)

\*職員数は、一般職に属する職員と常勤の教育長を合わせたものです。(地方公務員の身分のある休職者や派遣職員も含まれます)

\*公営企業などのうち「病院」と「その他」において、介護療養型老人保健施設の開設に伴う計上欄の変更がありました。

## 【第4表】級別職員数の状況

(平成22年4月1日現在・行政職給料表の適用を受ける職員)

一般行政職などの給料月額は、6の級で構成される行政職給料表を適用することにより支給されています。それぞれの級の標準的な職務内容、職員数および構成比は第4表のとおりです。

(医師、医療技術員、看護師などは、医療職給料表(一)(二)(三)を適用しています)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事補・技師補・主事・技師	24人	10.21%
2級	主事・技師	14人	5.96%
3級	主査・係長・主任	133人	56.59%
4級	課長補佐・主幹	40人	17.02%
5級	課長・会計管理者	21人	8.94%
6級	参事・総括課長	3人	1.28%
合計		235人	100%

注)①職員数は、「行政職給料表」の適用を受ける職員で、給与条例に基づく給料表の級区分によるものです。

②標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する標準的な職務です。

# シルバーオリンピック

九月十九日、グリーンランドみずほで開催された「第五回京丹波町シルバーオリンピック」。六十歳以上の出場選手三十一人が、五種目の記録認定種目（五十メートル走、ソフトボール投げ、輪投げ、ニアピンコンテスト、ゲートインワン）で金メダルを目指して奮闘しました。

大会では、五十メートル走・女子の部（六十一・六十四歳）で阪内信子さん、ソフトボール投げ・女子の部で軽尾見幸さん、輪投げで南剛さんが大会新記録を樹立。軽尾さんは、輪投げでも昨年の大会記録を上回る成績で銀メダルを獲得し、二種目で好成績を収めました。



ゲートインワン

## 「記録認定種目」結果表(表1)

金メダル(第1位のみ)

50m走男子		
60-64歳	山口光明(下山)	8秒23
65-69歳	島 國卿(実勢)	10秒90
70-74歳	山本 修(院内)	8秒99
80歳以上	中野賤雄(質志)	12秒10
50m走女子		
60-64歳	阪内信子(八田)	☆9秒06
65-69歳	山内益代(下山)	11秒78
70-74歳	西保節子(橋爪)	11秒35
ソフトボール投げ		
男子	山口光明(下山)	50m77
女子	軽尾見幸(東又)	☆24m92
輪投げ		
男子	南 剛(幸野)	☆34点
ニアピンコンテスト		
男子	山本鈴代(院内)	53cm
ゲートインワン		
男子	東 弘良(下山)	6回

※「☆」は大会新記録。



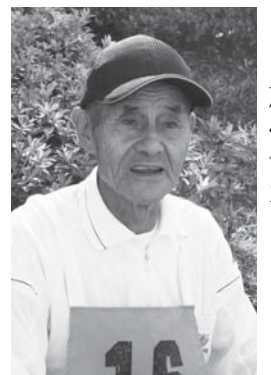
ソフトボール投げ

また、出場選手は、ストラックアウトや体力測定にも参加し、晴れ渡る青空の下、さわやかな汗を流しました。なお、大会結果(金メダルのみ)は「表1」とおり。

## インタビュー

最高齢の出場選手

中村定男さん(83歳 井尻)



どのぐらい体力があるかを試すために、今回初めて参加しました。ソフトボール投げは思ったより良かったのですが、若いころのことを思うとだいぶ体力が落ちていると感じました。健康維持のために、来年も参加してがんばろうと思います。

ソフトボール投げで大会新記録、輪投げで昨年の大会記録を上回った

軽尾見幸さん(60歳 東又)



ソフトボール投げの記録を試してみようと思いましたが、思っていたような記録は出せませんでした。今回のような結果が得られて光栄に思っています。健康に心がけて、来年も参加したいと思っています。

## 地域の課題を話し合う懇談の場

### 町長と語るつどい

九月十三日のわち農村環境改善センターを皮切りに、寺尾豊爾町長と地域住民がひざを交えて話し合う「町長と語るつどい」を、町内二十四会場で開催しています。

同つどいは、昨年度まで行政報告や説明を主とした「町政懇談会」のあり方を一新したもので、行政と地域住民がより身近に懇談できるように、会場数を十二会場から二十四会

場に倍増し、新たに土曜日開催(三会場)を設け、意見交換の時間を増やして実施。十一月十三日までを開催期間として、現在も各地区の公民館などで開催していますので、多くのみなさんの参加をお待ちしています。

なお、十一月開催分の日時・場所については「広報京丹波 お知らせ版」に掲載していますので、ご覧ください。



町政方針を交えてあいさつする寺尾町長(広野公民館・広野)

## 人権についての認識を深めるために

### 町婦人会が人権研修を実施

町婦人会の人権研修が八月二十八日、町中央公民館で行われ、会員三十人が参加しました。

同会は、すべての人々に関わる人権の大切さを考える機会として、八月の人権強調月間に併せて研修を実施。研修では、乳幼児期から視覚障害をお持ちの山内さんが「私のメッセージ」と題して講演し、弱視から全盲になるまでの不安や普段の生活で不自由に感じること、社会福祉制度に対する思いなど、実体験を交えて話されました。

講演後は、参加者が五班に分かれてワークショップを行い、社会福祉制度の課題や改善点などを出し合いながら、人権についての認識を深めていきました。



実体験を交えて講演する山内さん(町中央公民館・蒲生)

## 田んぼで楽しむ球技大会

### 泥んこソフトバレー大会

第四回泥んこソフトバレー大会(地域総合型スポーツクラブ・さんさんクラブ、三ノ宮地域振興会主催)が八月二十九日、三ノ宮地内の休耕地を利用して行われ、町内外から十二チーム(約七十人)が参加しました。

同大会は、地域の活性化と交流を深めることを目的に、京都府の「京のまなび教室推進事業」を活用して開催。今回から三ノ宮地域振興会が新たに主催に参画し、取り組みがより一層地域全体に広がりま

この日は、同クラブ会長の西村明男さんが「泥んこになりながら一生懸命プレーしていただく」ともに、試合を通じて多くの方との交流を深めてください」と開会あいさつを述べた後、看護師や浴衣姿、手作り衣装などで仮装した選手たちがチームごとに記念撮影を実施。試合では、ぬかるんで動きにくい田んぼの中で必死にボールを追いかける選手の姿や、豪快に泥水の中へ飛び込む姿などが見られ、会場からは大きな歓声と拍手がわき起こっていました。



泥まみれになりながらプレーする選手たち(三ノ宮地内)

## 多彩な催しでカヌーを楽しむ

### ■カヌーフェスティバル

「二〇一〇京丹波町カヌーフェスティバル」が八月二十九日、由良川の和知B&Gカヌー艇庫(坂原)周辺で行われ、町内外から約八十人が参加しました。

同フェスティバルは、町推進スポーツの一つであるカヌーに親しみ、魅力を知ってもらうことを目的に実施し、今回で三回目。この日は、パン食い競争やビンゴ大会、ドラゴンカヌーでの遊覧体験など、

初心者から経験者まで幅広い方が楽しめる催しが行われ、参加者はさまざまな企画に参加してカヌーの楽しさを味わっていました。

また、今回は参加者にカヌーの魅力をより一層伝えるための企画として、カヌー競技の第一線で活躍している永井千鶴さんや片山健大さんが競技用カヌーを使ったデモンストレーションを行い、長年の練習で培った正確な漕艇技術と巧みなパドルさばきを披露しました。



カヌーに乗って由良川の流を楽しむ参加者(B&Gカヌー艇庫周辺・坂原)

## 交流と親ぼくを深めるスポーツイベント

### ■スポーツフェスティバル

「第三回京丹波町民スポーツフェスティバル」(町体育協会主催)が九月二十六日、丹波自然運動公園球技場で行われ、各集落で構成された五チームが参加しました。

このイベントは、スポーツを通じて町民の健康増進や体力向上を図るとともに、地域の連携と幅広い交流を深め、多くの人がスポーツの楽しさを体験できる場として実施。今回は、地域対抗の部として「京都・ギネスに挑戦」の五種目(リレーボール、大縄跳び、玉入れ、バケツリレー、四

人五脚)をはじめ、ぎる引き競争や輪投げ競争などの個人種目を新たに設け、多くの人が気軽に参加できるように工夫を凝らされました。

競技が始まると、参加者たちは晴れ渡る秋空の下でさわやかな汗を流し、チームワークや個人技を生かして次々と得点を重ねていきました。なお、大縄跳びでは、京都・ギネスに挑戦の記録保持者である「竹野口」チームが、自身を持つ記録(七十七回)を上回る七十九回を打ち出し、自己記録更新という快挙を果たしました。



大縄跳びで79回の記録を打ち出した「竹野口」チーム(丹波自然運動公園・曽根)

## 地域で取り組む

### グラウンドの美化活動

#### ■グラウンドを守るみんなの交流会

「グラウンドを守るみんなの交流会」(北部振興会主催)が八月二十八日、下栗野の北部コミュニティー広場で行われ、地元住民ら約百人が参加しました。

この取り組みは、地域で利用しているグラウンドの環境美化を目指して地域住民自らが草引きなどを行うとともに、会食や軽スポーツなどを通じて交流を深めることを目的に毎年実施。今回から、より目的を明確にするために「グラウンドを守るみんなの交流会」に名称を変更されました。

今年は例年になく草が生えていましたが、参加者は汗を流しながらグラウンドの草引きを行い、下栗野「いろ里組」や地域の女性が用意した焼きそば・カレーライスを味わった後、きれいになったグラウンドでグラウンドゴルフをして楽しいひとときを過ごしていました。



グラウンドの草引きをする参加者(和知北部コミュニティー広場・下栗野)

## 国民文化祭のPRでまゆまろが来町

### ■まゆまろがローラーキャンペーンを実施

来年度に開催する第二十六回国民文化祭(国文祭)の開幕に向けて、PR隊長「まゆまろ」が八月五日から府内市町村に訪問してローラーキャンペーンを展開し、九月二日に役場と須知幼稚園でPR活動をを行いました。

この日、まゆまろは、町民や職員らが見守る中、役場前の駐車場で寺尾町長に国文祭の成功に向けた協力をお願いと分身であるまゆまろ人形を手渡した後、須知幼稚園に移動。須知幼稚園では、同行するスタッフがクイズなどで国文祭のPRをした後、まゆまろグッズ(缶バッジ、シール)のプレゼントや握手会などが行われ、園児たちは「かわいい」「また来てね」などと大きな歓声を上げ、喜んでいました。



まゆまろと握手などをする園児たち(須知幼稚園・須知)

## 祝賀訪問で百歳の長寿を祝う

### ■敬老祝賀訪問

九月二十一日、百歳の長寿をお祝いする「敬老祝賀訪問」が行われ、寺尾町長らが本年度に百歳を迎える町民七人の自宅などを訪問し、祝品などを手渡しました。

同訪問では、町からの祝品のほか、京都府南丹保健所の中川剛次長が知事からの祝状と記念品の贈呈、内閣総理大臣からの祝状と銀杯の伝達を併せて実施。祝品などを受けとった木村志喜さん(井尻)は、「百歳になるまでには、戦争で何も物がなく苦労した経験や、子どもたちと暮らしてきた楽しい日々など、たくさん思い出があります。これからも、しっかりと食べて動くことで健康に心がけると共に、趣味の編み物などをしながら、ゆっくりと過ごしたいと思います」と話しました。



寺尾町長から祝品を受けとる木村さん

## 長瀬区の魅力を伝える観光マップが完成

### ■「長瀬マップ」贈呈式

「長瀬マップ」贈呈式が九月十八日、アグリパークわちで行われ、長瀬区の住民や近畿大学農学部との学生ら二十一人が参加しました。

長瀬区と近畿大学農学部は、京都府のふるさと共援活動支援事業を活用して、平成二十年度に「元気ー長瀬の会」を設立し、同区の地域活性化を目指した活動を展開。その一環として、近大生が「長瀬マップ」作りを企画し、昨年六月のワークショップで提案された意見を基に、聞き取りや現地調査などを重ねて作り上げました。

贈呈式では、近大生が同区の山口喜之区長にマップを贈呈した後、地区内三箇所に掲示板に設置し、マップの特徴や概要などを説明。山口区長は、「多くの人に長瀬区の魅力を知っていただくために、和音祭などのイベントで配布し、地域の活性化につなげていきたい」と話しました。完成したマップは、手書きで温かみのある地図が中央に描かれ、地域の特徴を撮影した写真が周囲に配置されているのが特徴。今後は、四季に応じて写真を入れ替えるなどの工夫を凝らすよう検討されています。



長瀬マップの概要を説明する近大生(アグリパークわち・長瀬)

### わたしたちの町

人口	16,705(-16)
男	7,884(-8)
女	8,821(-8)
世帯数	6,456(-7)
10月1日現在/( )は前月比	





# 秋の丹波路を駆け抜ける 「2010京都丹波ロードレース」 を開催します

京丹波町の秋の一大イベントとして開催している「京都丹波ロードレース」。今年も約2,800人のランナーが、色鮮やかに紅葉した景色を眺めながら丹波路を駆け抜けます。発着点である丹波自然運動公園では、「うまいもの市」や「菊花展」などを開催し、ランナーだけではなく、来園されるみなさんに楽しんでいただける催しを多数計画しています。

ご家族や友人などお誘い合わせお越しいただき、深まりゆく秋を感じながら楽しいひとときを過ごしてみたいはいかがでしょうか。

◎日時 **11月3日(祝・水)** ※雨天決行

選手受付:午前8時30分～10時

スタート:《3km》午前10時30分 《5km》午前10時40分

《10km》午前10時50分 《ハーフ》午前11時

◎場所 **丹波自然運動公園**

◎主催 **京丹波町、船井郡陸上競技協会、京都府立丹波自然運動公園**

表紙写真で掲載した「あっぱれたんぼ」。5月22日の田植え以降、色の変化の様子を楽しむために何度か訪れましたが、満面の笑顔で微笑むカエルの姿を見るたびに元気をわけてもらい勇気付けられたように思います。広報発行時には稲刈りが終わっているため見ることができませんが、写真を通じてできるだけ多くの人にあっぱれたんぼの素晴らしさを知っていただければうれしく思います。(K)



編集後記



## うまいもの市、菊花展

地元で採れた農産物や特産品の販売をはじめ、旬の食材をふんだんに使った料理など秋の味覚が満喫できるコーナーです。

また、菊で作った五重塔や菊愛好家が丹精込めて育てた「菊花展」も、

10月23日(土)～11月7日(日)の期間で開催されます。

◎開催時間:午前10時～

◎開催場所:中央広場